

# User's Guide

取扱説明書  
For Japanese

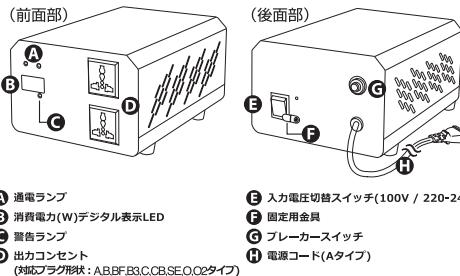
**DIGITAL  
WARRIOR  
BOXER 2500**

品番：RW114

この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
■その後大切に保管し、必要なときにお読みください。

©2019 SHIROSHITA INDUSTRIAL CO.,LTD.

## 各部の名称



## ご使用可能国と電気製品の目安

### 使用可能国

電圧が100Vまたは220V-240Vの国(地域)

100Vの国(地域)	220V-240Vの国(地域)
日本	イギリス、ドイツ、イタリア、シンガポール マレーシア、中国、オーストラリア、ほか

### ご使用可能な電気製品

日本国内または220V-240Vの国(地域)で、最大2500VA(W)までの電気製品がご使用になります。(本製品の定格容量2500VA(W)以内の電気製品)

### ご使用いただける電気製品の例

炊飯器、トライヤー、電子レンジ、アイロン、電気ポット、コーヒーメーカー、スチーム鍋器、電気毛布、ファンヒーター、掃除機、扇風機、空気清浄機、冷蔵庫、ジャー、ミキサー、テレビ、ラジカセ、DVDプレーヤー、ノートパソコン、オーディオ機器、携帯電話、充電器、ビデオカメラなど

ただし、定格容量が日本国内では1500VA(W)、海外では2500VA(W)以下の電気製品となります。

### 推奨定格容量について

使用エリア	電圧	連続使用時間	
		30分以下	30分以上
海外	入力：220-240V 出力：100V	2500VA(W)まで	2000VA(W)まで
日本国内	入力：100V 出力：220-240V	1500VA(W)まで	1500VA(W)まで

i 海外で日本の電気製品を使う場合(入力：220-240V 出力：100V)、出力コンセント2個合計2500VA(W)まで使用可能です。  
※それでの出力コンセントは1500VA(W)となります。

i 日本国で海外の電気製品を使う場合(入力：100V 出力：220-240V)、出力コンセント2個合計1500VA(W)まで使用可能です。  
※日本の家庭用最大定格容量が1500VA(W)のため

## 使用上の注意

- ホテルの室内などで通電しないコンセントもあります。その場合は、別のコンセントをお使いください。
- 日本以外でご使用になるときは、コンセントプラグ形状をご確認ください。コンセントプラグ形状が日本と異なる場合は、その地域に合ったプラグ変換アダプターをご購入の上、ご使用ください。プラグ変換アダプターは、極力8A以上のものをご使用ください。

## 特長

- 2個の出力コンセント(海外使用：合計2500W未満、日本国内使用：合計1500W未満)で2台の電気製品を同時使用できる
- 安心、安全に使うためのSIS(セーフティ・インテリジェント・システム)搭載

### SIS(セーフティ・インテリジェント・システム)

- 使用中の電圧がわかる「通電ランプ」機能
  - 消費電力(W)が数字で見える「消費電力(W)デジタル表示LED」機能
  - 警告ランプで定格容量使用率の状況をお知らせ
  - 定格容量オーバー時の自動シャットダウン機能
- i 詳しくは『SIS(セーフティ・インテリジェント・システム)について』をご覧ください。



## ご使用方法

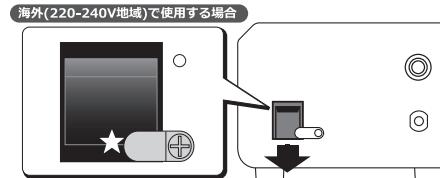
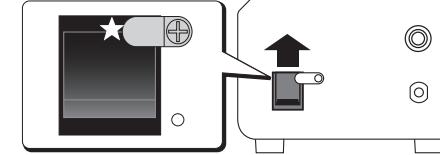
### 1 必ず、本製品の電源コード(①)を壁のコンセントから抜いた状態で操作を行ってください。

ご使用国(地域)の電圧に合わせて、入力電圧切替スイッチ(③)を100Vまたは220-240Vの位置に切り替えます。

#### 入力電圧切替スイッチ(③)切替方法

- ① プラスドライバーを使用して、固定用金具(④)を外します。
- ② 入力電圧切替スイッチ(③)のご使用国(地域)電圧側のスイッチ(⑤)を押して切り替えます。
- ③ 切り替え後は入力電圧切替スイッチ(③)が動かないように固定用金具(④)で再度固定してください。

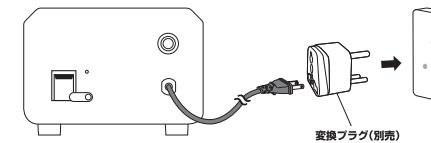
#### 日本国内(100V地域)で使用する場合



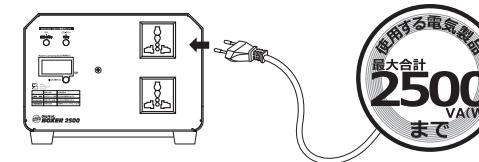
#### △ご注意△

- ※ご使用前は必ず入力電圧切替スイッチ(③)を確認してからご使用ください。
- ※日本国内で使用するときは入力電圧切替スイッチ(③)を100Vの位置に切り替えてご使用ください。
- ※入力電圧切替スイッチ(③)の切り替えは、必ず電源コード(①)のプラグを抜いてから行ってください。

### 2 電源コード(①)のプラグを壁のコンセントに差し込みます。 電源コード(①)のプラグ形状と壁のコンセント形状が合わない場合は、プラグ変換アダプター(別売)をご使用ください。



### 3 使用する電気製品の電源プラグを本製品の出力コンセント(①)に差し込みます。



### 4 電気製品の電源を入れて、消費電力(W)デジタル表示LED(②)を確認しながら安全にご使用ください。

## SIS(セーフティ・インテリジェント・システム)について

本製品は変圧器として最も安心・安全に使える、世界初「SIS(セーフティ・インテリジェント・システム)」を搭載しています。Safty Intelligent System

#### 通電ランプ(④)の表示について

100V▶220-240Vランプが緑色に点灯

海外製電気製品(入力電圧220V-240V対応)を使用できる状態です。

220-240V▶100Vランプがオレンジ色に点灯

日本製電気製品(入力電圧100V専用)を使用できる状態です。

#### 消費電力(W)デジタル表示LED(②)について

使用している電気製品の消費電力(W)が表示されます。

なお、電気製品の消費電力(W)により、小数点の位置が変動します。

1W以上9.999W以内のとき

9.999

10W以上99.99W以内のとき

9.999

100W以上999.9W以内のとき

9.999

1000W以上2499W以内のとき

2499

2500W以上のとき

---

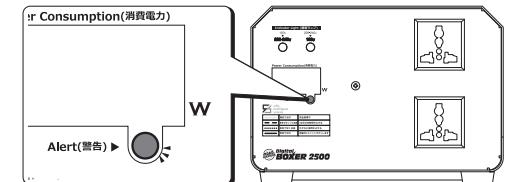
#### △ご注意△

- ※使用している電気製品の消費電力(W)が本製品の定格容量100%(2500W)を超えると自動シャットダウン機能が働き、デジタル表示が消えたのち自動的に電源がシャットダウンします。

#### ① 再度お使いになるとときは『自動シャットダウン後の復帰方法』をご覧ください。

#### 警告ランプ(④)の表示について

定格容量の2500Wに対して、あとどれくらいまで使えるかを下記表のように点灯または点滅でお知らせします。



#### i 安全にご使用いただける推奨定格容量について

は『ご使用上の注意』をご確認ください。

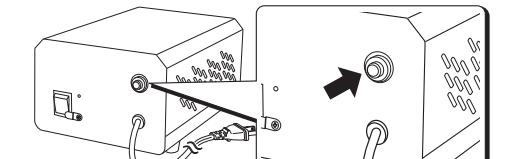
## 自動シャットダウン機能とは

使用している電気製品の消費電力(W)が本製品の定格容量100%(2500W)をオーバーした場合、または推奨定格をオーバーした状態で長時間使用を続けた場合、安全のため一時的に本製品が使用できなくなる機能です。

## 自動シャットダウン後の復帰方法

- ① 電源コード(①)のプラグを壁のコンセントから抜きます。  
プラグ変換アダプター(別売)をご使用の場合は、壁のコンセントからプラグ変換アダプターを、プラグ変換アダプターから電源コード(①)のプラグを抜いてください。

- ② ブレーカースイッチ(⑤)を押し込み、しばらく時間を空けます。



i 本製品が熱い場合は、表面温度が触れる程度に冷めるまで時間を空けてください。

- ③ 『ご使用方法』②～④の手順に沿って安全にご使用ください。  
安全にご使用いただける推奨定格容量については『ご使用上の注意』をご確認ください。

## 故障かな？と思ったら

警告：修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店・または弊社までお問い合わせください。

### 症 状

電源コード( H )を壁コンセントに差し込んでいます。  
● 電源ランプ( A )  
● 消費電力デジタル表示LED( B )  
● 警告ランプ( C )  
のいずれかまたはすべてが点灯しない。

### 2 電気製品を接続しても使用できない

### 3 出力コンセント( D )に電気製品を差し込めない

### 4 自動シャットダウン後、復帰できない

### 5 消費電力デジタル表示LED( B )の値が一定にならない

### 6 電気製品記載の消費電力と消費電力デジタル表示LED( B )の数値が違う

### 7 電気製品を接続、使用すると直ぐに警告ランプ( C )が赤色で点灯し、消費電力デジタル表示LED( B )が「-----」となる

### 原 因・状 態

接続箇所の通電不良が考えられます。

本製品の入力電圧はご使用国の電圧に正しく設定されていますか？

自動シャットダウン機能が働いていませんか？

壁のコンセントは通電されていますか？

通電ランプ( A )は点灯している

通電ランプ( A )が点灯していない

電気製品の電源プラグ形状は本製品出力コンセント形状に対応している

電気製品の電源プラグ形状は本製品出力コンセント形状に対応していない

復帰させる操作が必要です

本製品の消費電力デジタル表示LED( B )は、微妙な変動まで表示する仕様で故障ではありません。目安としてお使いください。

電気製品記載の消費電力は、その製品の最大消費電力であり常に一定ではありません。目安としてお使いください。

接続した電気製品の消費電力が2500W以上の可能性があり、自動シャットダウンしました。

### 点 檢・処 置

各接続箇所がしっかりと接続されているかご確認ください。

- ①電源コード( H )は壁のコンセントにしっかりと接続されていますか？  
⇒奥までしっかりと接続してください。
- ②電気製品の電源プラグは出力コンセント( D )にしっかりと接続されていますか？  
⇒奥までしっかりと接続してください。

『ご使用方法』①の『入力電圧切替スイッチ切替方法』をご確認いただき、正しく設定してください。

『SIS(セーフティ・インテリジェント・システム)について』の『自動シャットダウン後の復帰方法』をご確認いただき、復帰させてください。

ホテルなどでは通電しないコンセントもあります。通電していない場合は、別のコンセントをお使いください。

- ①入力電圧設定が間違っている可能性があります。『ご使用方法』①の『入力電圧切替スイッチ切替方法』をご確認いただき、正しく設定してください。
- ②お使いになる電気製品側の問題が考えられます。電気製品の電源・設定に間違いがないかご確認いただき、正しく設定してください。

症状①の原因・状態と点検・処置をご確認ください。

電源プラグ形状によって、硬く差し込みづらい場合がありますが、強く差し込んでください。何度か差し込むごとに、受け口はより入りやすくなります。

出力コンセント( D )に差し込むために、プラグ変換アダプター(別売)が必要です。別途ご用意いただき、本製品と併せてご使用ください。

『SIS(セーフティ・インテリジェント・システム)について』の『自動シャットダウン後の復帰方法』をご確認いただき、復帰させてください。

●電源プラグにはこりが付着している場合はよくふいてください。  
火災の原因になります。

●煙や匂いが発生した場合、速やかに電源プラグをコンセントから抜いてください。  
火災、感電の原因となります。

●消費電力の定格容量をオーバーしないでください。  
故障の原因になります。

●本製品をご使用中、電圧切替スイッチの切り替えを行わないでください。  
故障の原因になります。

●故障した家電製品を本製品に使用しないでください。  
故障の原因になります。

●医療用機器や人命に関わる用途では使用しないでください。  
故障の原因になります。

## 安全上のご注意

ここに示す注意事項は人や物に対して危害や損害を未然に防止するための大変重要な内容です。「安全上のご注意」をよくお読みの上必ずお守りください。

### 表 示 の 説 明

⚠ 警告 「人が死亡・または重傷を負う可能性が想定される内容」を示します。

⚠ 注意 「人が損害を負う可能性および物の損害のみの発生が想定される内容」を示します。

### 図 記 号 の 表 示

行ってはいけない「禁止」の内容を示します。



必ず実行していただく「強制」の内容を示します。

### ⚠ 警 告

●定格15A以上のコンセントを単独で使う。  
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

●分解・改造をしないでください。  
火災・感電・けがの原因になります。

●水につけたり、かけたりしないでください。  
感電・ショートする可能性があります。

●濡れた手で電源プラグ、接続プラグの抜き差しをしないでください。  
感電・怪我をする可能性があります。

●電源コードに無理な力を与えないでください。  
(例:コードを引っ張ったり、曲げたり、ねじったり、傷つけたり、破損させたり、重たいものをのせたり、扱んだり、本体に巻きつけたり、加工したりしないでください。)電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源コード、電源プラグ、接続プラグの破損、またはコンセントへの差みがゆるい場合は使用しないでください。  
感電・ショート・発火の原因になります。

●ご使用後は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。  
感電・ショートして発火する恐れがあります。

●プラグを抜く  
●電源プラグをコンセントから抜いてください。  
怪我や火傷・劣化による感電・漏洩火災の原因になります。

### ⚠ 警 告

●電源プラグにほこりが付着している場合はよくふいてください。  
火災の原因になります。

●煙や匂いが発生した場合、速やかに電源プラグをコンセントから抜いてください。  
火災、感電の原因となります。

●消費電力の定格容量をオーバーしないでください。  
故障の原因になります。

●本製品をご使用中、電圧切替スイッチの切り替えを行わないでください。  
故障の原因になります。

●故障した家電製品を本製品に使用しないでください。  
故障の原因になります。

●医療用機器や人命に関わる用途では使用しないでください。  
故障の原因になります。

## 仕様

形 式	RW114	
入 力 定 格	AC 230V	AC 100V
仕 様 周 波 数	50 / 60Hz	50 / 60Hz
出 力 電 圧	AC 100V	AC 230V
定 格 容 量	2500VA(W) Max	1500VA(W) Max
入 カ ブ ラ グ 形 状	Aタイプ	
出 口 コンセント 形 状	A,B,BF,B3,C,CF,SE,O,O2タイプ	
本 体 サ イ ズ	W240×H132×D182mm	
重 量	11.0kg	
電 源 コード 長	200cm	

\*仕様・デザインなどの変更は改善・改良のため予告なく変更する場合があります。又、ご了承ください。

### 電気製品の種類と突入電流を考慮した変圧器の必要容量

電気製品の種類	必要な変圧器の容量
電熱機器 炊飯器、電子レンジ、アイロン、電気ポット、コーヒーメーカー、ヘアーアイロン、スチーム美顔器、電気毛布、ファンヒーターなど	電熱機器の消費電力の最大2倍
モーター内蔵機器 ドライヤー、掃除機、扇風機、空気清浄機、冷蔵庫、ジューサー、ミキサーなど	モーター内蔵機器の消費電力の最大3倍
30分以上連続使用する電気製品	消費電力1200Wまでの電気製品 ※電熱機器、モーター内蔵機器以外の電気製品

### 企画・開発元

SHIROSHITA

shiroshita@warrior.jp

〒386-0015 長野県上田市常入1-1-58

URL https://www.shiroshita.com/

ROAD WARRIOR 商品に関する最新情報やお問い合わせは  
ROAD WARRIOR | <https://warrior.jp>  
mailto:warinfo@warrior.co.jp  
●ROAD WARRIORは、城下工業株式会社の登録商標です。  
お問い合わせ先 ☎ 03-6801-5888 MADE IN CHINA


ロードウォリアー
**ROAD WARRIOR ユーザーサポート**

WEB お問い合わせフォーム

<http://warrior.jp/support/contact/>

お電話でのお問い合わせ
☎ 03-6801-5888

\*落雷等の自然災害による故障、本製品の誤った使用、改造等による事故、故障、破損においては当社では一切の責任、保証は負いかねます。